

エネジン

PR活動を支援

浜松湖北高生徒と
野末工務店を訪問

エネジン（浜松市中央区、藤田源右衛門社長）は、静岡県立浜松湖北高校商業課の生徒と協力し、浜松市内の中小企業の魅力を発信するPR活



動に取り組んでいる。17日には生徒3人と共に野末工務店（浜松市浜名

区）を訪問し、同社の活動を取材した。

当日は野末工務店から、同社が注力するICT施工に関する取り組みや、省人化・高精度・安全性などの導入効果、新入社員のスキルアップイメージなどを説明。生徒からは、会社が将来目指す姿や、日々の作業で気を付けているポイントな

どについて質問があった。

続いてICT建機やリモコン草刈り機の操縦を体験する機会を提供し写真。作業の自動化を実感した生徒らは「建設業に

女性が進出しやすくなった理由が理解できた」と話していた。

取材内容はエネジンが運営する「エネフィプログ」や紙媒体などで発信される。